

①規格外や低未利用品の有効活用

## 香川県産セミドライトマトの小豆島産オリーブオイル漬けの開発・製造・販売

香川県産農産物を活用したセミドライトマトのオリーブオイル漬けの開発と販路開拓を行う。

### ➤ 連携体

農林漁業者

松本稔（農業）

生食用として不向きな規格外ミディトマト（大玉トマトとミニトマトの中間の大きさのトマト）を天日干したセミドライトマトを安定的に供給する。

中小企業者

（株）瀬戸の香（食料品製造業）

香川県産農産物にこだわったセミドライトマトのオリーブオイル漬けを開発・製造する。

連携参加者

秋長正幸（農業）、（株）ひ・ろ・が・れ小豆島（飲食料品卸売業）

秋長正幸は、化学肥料を使わない手摘みのオリーブから製造したオリーブオイルを安定的に供給する。（株）ひ・ろ・が・れ小豆島は、小豆島産品を販売してきた販売チャネルを活用し、新商品を首都圏・関西圏に販路開拓する。

サポート機関等

地域活性化支援事務局・丸亀商工会議所

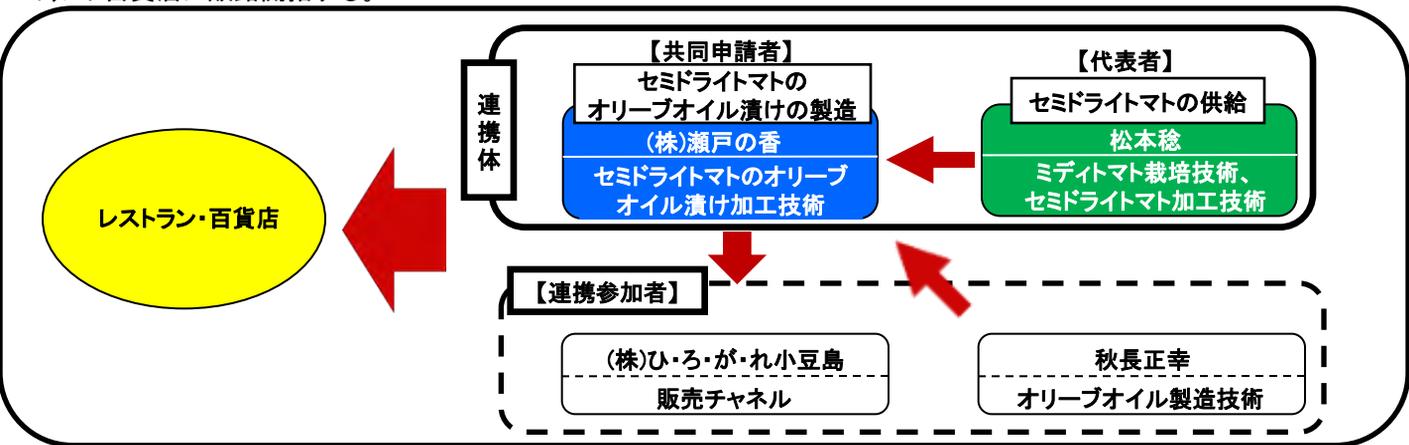
### ➤ 連携の経緯

規格外ミディトマトの有効活用を模索していた松本稔は、セミドライトマトの試作を開始。閑散期の製造施設の有効活用を検討していた（株）瀬戸の香と出会い、連携して新商品を製造することを決断。小豆島産オリーブオイル生産者の秋長正幸に協力依頼するとともに、連携当時任意団体で、（株）瀬戸の香もそのメンバーとなっていた（株）ひ・ろ・が・れ小豆島も参加することとなった。



### ➤ 連携に当たっての課題や工夫等

松本稔は、ビニールハウスを利用した設備を考案し、セミドライトマトの加工を行う。（株）瀬戸の香は、セミドライトマトの製造過程で生じる異物混入について、佃煮製造で培った製造技術を活用し解決する。秋長正幸は化学肥料を使用せずにオリーブを生産し、手作業で収穫する。原料となる農産物にもこだわった付加価値の高い商品を、首都圏・関西圏のレストランや百貨店に販路開拓する。



### ➤ 連携による効果

農林漁業者

4年で700万円の売上高増加、規格外農産物の有効利用

規格外ミディトマトの有効活用と一次加工（天日干し）を行うことにより、売上が増加するなど農業経営の安定化が期待される。

中小企業者

4年で3,500万円の売上高増加、収益性の改善

閑散期の製造施設の有効利用と、国産農産物にこだわった商品の事業展開により、売上の増加と収益性の改善が期待される。

### ➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：松本稔  
TEL：087-876-2171  
E-mail：e\_oyasai@ybb.ne.jp

所在地：香川県綾歌郡綾川町陶684-2  
FAX：087-876-2298